

OB・OGによるパネルディスカッション、聖句カーレースグランプリ大会も開催予定!

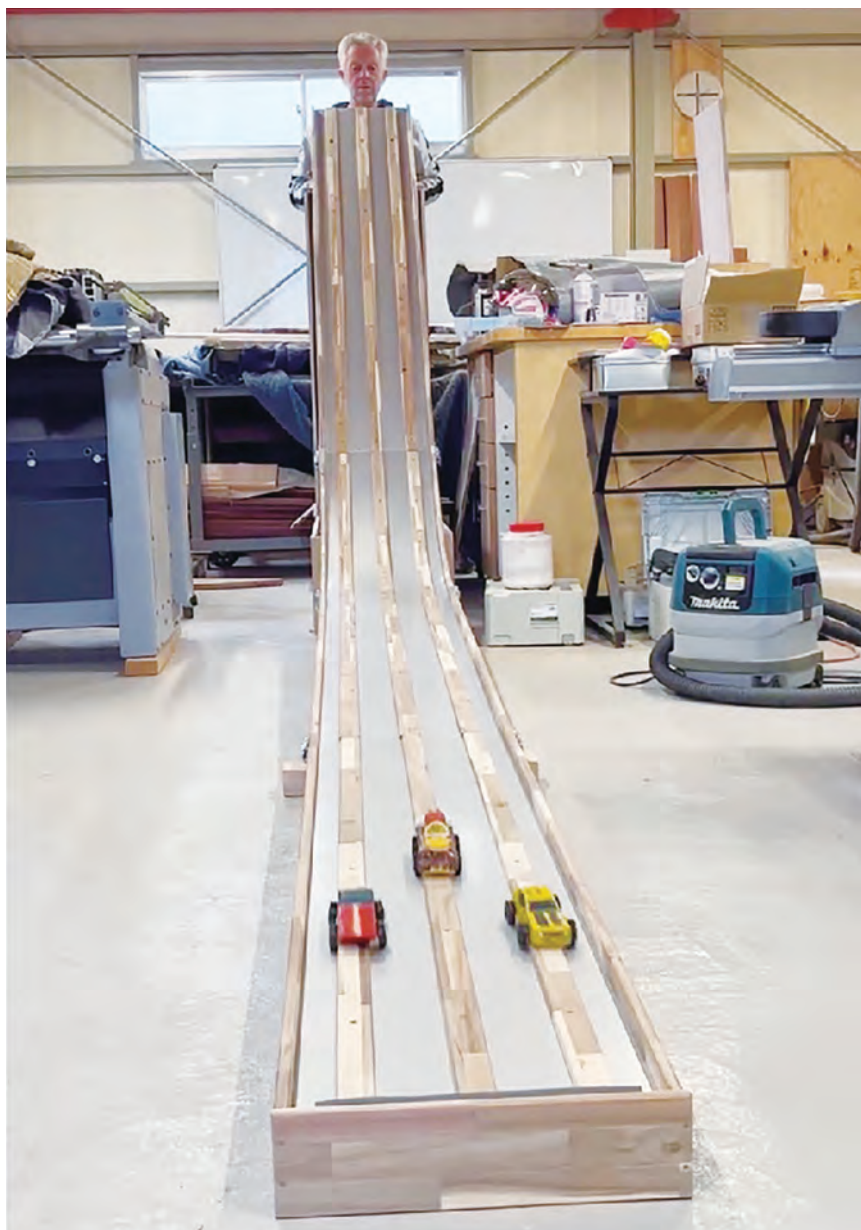
今年は、チャーチ&ホームスクーラーのOB・OGによるパネルディスカッションも予定しています。

ホームスクーラー初の裁判官となった A 君、青山学院大を卒業し、バスの運転手となった B 君、伝道ミッションを重ねながら柔道整復師として勤務する C さん、医大に合格し、イエス様の栄光を伝えんとする D 君、チャーチスクールを卒業後、牧師として活躍する E 君ほか多才です。

また「聖句カーレースグランプリ大会」も開催します。これまで白馬セミナーで12回にわたって開催され、好評だった同大会の舞台を東京・大阪に移します。もともとは、全米の多くのクリスチャン家族が喜び、挑んだ大会です。ルールは必ず聖句を入れること。チアでも、親子でひと夏かけて製作したり、締切30分前から駆け込みで作ったり、スピードアップを目指して練習を経たレースカーによって、スピード/デザイン部門で競われてきました。

今年は、伝道者のトーマス・ブローマンさんが大手ゼネコンらとの建築プロジェクト等、半世紀に渡る経験を活かし特製レーンを完成。有志の方から「奨学金」が与えられ、カーレースキットを50人分贈呈予定です。お早目にお申込ください(17ページへ)。

12年間の歴代の受賞
聖句入りレースカーより
(作品提供 棚田伊作さん・主喜さん)



トーマス・ブローマンさん
アルミ製グランプリカー・レーン完成！

